

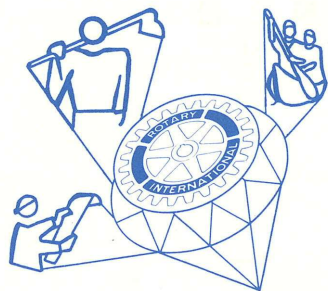


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 166 1990年2月23日



国際ロータリー会長 ヒューM・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

1989〜'90 年度

国際ロータリー第 275 地区

地区大会プログラム特集号

と き 1990年3月16日(金)〜17日(土)

と ころ 新高輪プリンスホテル

ホストクラブ 東京新南ロータリークラブ

地区大会まであと3週間、目前に迫って来ました。

大会実行委員会は、田辺ガバナーの方針に沿って5つの委員会が中心になり、任務を分担して準備を進めて来ましたが、最近ではほぼ連日作業に追われている状態です。当クラブの会員は、すべていずれかの委員会に属し、準備作業を進めておりますが、最後の追込みに一層の頑張りをお願い申し上げます。

大会実行委員会

「地区大会のプログラム」 プログラム委員会

今年の地区大会プログラムは、これまでの慣例にとらわれず、すべての項目を1から見直して作られました。

数々の新しい試み

大会のプログラムは、坂本博士氏の歌唱指導で、It's a small world を歌うという新しい試みでスタートします。歌の途中で、R.I. 会長代理と田辺地区ガバナーが入場してやわらかく、フレンドリに大会が始まります。

1日目のハイライトは、地区のロータリアンによるパネルディスカッションです。テーマは、「明日のロータリーを語る」で、3つの話題をとりあげますが、一方的に聞くだけにはならないように配慮されています。1つ目の話題は、ロータリーの奉仕が単年度事業でなければならないかです。ディスカッションは、継続事業を可とする方向に進むのではないのでしょうか。2つは、国際奉仕と社会奉仕です。ここでは奉仕活動の国内と国際のバランスが議論になります。3つは、クラブ間の交流です。パネラーから具体的な成功例や失敗例が語られるでしょう。

連続した2日間

大会1日目にはもう1つ従来と大きな違いがあります。1日目は、従来はクラブの会長、幹事、5大奉仕委員長な

ど限られた人だけで行う予備会議的なものでした。今回は一般のロータリアンも参加しての本会議第1日目という色彩を強く持ったものになりました。

2日目のスターティングも、It's a small world の歌から始まります。午前の部では、R.I. 会長代理と田辺地区ガバナーのスピーチに注目してください。従来は儀礼的な挨拶だけでしたが、今回は、R.I. 会長代理からは R.I. の、田辺地区ガバナーからは地区の現況報告が行われます。

午後のスターティングでは、沖宏之会員が手作りの飛行船を飛ばすというアトラクションが用意されています。リモートコントロールで2機の飛行船が舞います。ご期待ください。午後の会議は、従来女性だけのレディーズミーティングを別に行っていましたが、今年はなくなりました。今年は、女性にも本会議に参加していただきます。

国際性豊かに

午後は国際性豊かなプログラムになっています。はじめに交換学生の紹介があります。次に「国際理解と誤解」という外国人ロータリアンによるパネルディスカッションが行われます。楽しいディスカッションになるでしょう。

続いて木村尚三郎氏の記念講演です。テーマは「国際感覚を養う」。楽しい夜のアトラクションは、榊原舞踊団による世界の踊りです。世界各地のすばらしい踊りが紹介されます。

このように2日間は新しい試みがいっぱいです。

最後に友愛の広場です。友愛の広場には、ロータリアンの作品が数多く展示されます。ロータリアンによる芸術品の数々も、見のがさないようにお願いします。

大会 第 1 日

3月16日(金)

各種委員会

12:00~13:00

決議委員会

資格審査委員会

登録委員会

弦楽四重奏

18:35 R.I. 会長代理挨拶 R.I. 会長代理 伊藤 恭三

18:40 乾 杯 地区ガバナーノミニー 秋山 一

懇 談

20:00 閉会のことば 地 区 幹 事 中野 博義

ロータリーソング「手に手つないで」

ソングリーダー 鎌田 勇

お知らせ

13:00 登録開始

13:30 コーラス「It's A Small World」

ソングリーダー 坂本 博士

45 歓迎のことば ホストクラブ会長 佐藤 定宏

47 点鐘・開会宣言 地区ガバナー 田辺 賢三

49 日米国歌斉唱 ソングリーダー 坂本 博士

55 開会のことば 大会委員長 田島 一郎

14:00 R.I. 会長代理ご夫妻紹介

地区ガバナー 田辺 賢三

03 来賓紹介 地区ガバナー 田辺 賢三

13 ガバナー挨拶 地区ガバナー 田辺 賢三

28 R.I. 会長代理挨拶 R.I. 会長代理 伊藤 恭一

48 お知らせ

14:50 休憩

コーヒーブレイク

15:10 パネルディスカッション

テーマ「明日のロータリーを語る」

モデレーター 東京銀座RC 丸山 宏

パネラー 東京町田RC 村野 順三

〃 東京三鷹RC 上杉 一夫

〃 東京日本橋RC 紫野 巖

〃 東京城西RC 久保 友雄

16:55 閉会・点鐘 地区ガバナー 田辺 賢三

58 お知らせ

17:00 会議終了

17:00~17:55

友愛の広場

18:00 R.I. 会長代理歓迎晩餐会

閉会のことば 地区ガバナー 田辺 賢三

演奏(元ロータリー財団奨学生)

大会 第 2 日

3月17日(土)

8:30 登 録

朝食会

・新PHフェロー

・新米山功労者

・新米山功労クラブ会長

9:30 コーラスタイム「It's A Small World」

ソングリーダー 坂本 博士

45 点鐘・開会 地区ガバナー 田辺 賢三

47 ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 坂本 博士

49 開会のことば 大会委員長 田島 一郎

54 R.I. 会長代理紹介 地区ガバナー 田辺 賢三

57 来賓紹介 地区ガバナー 田辺 賢三

10:07 物故会員に黙禱 地区ガバナー 田辺 賢三

11 新クラブ紹介 地区ガバナー 田辺 賢三

参加クラブ紹介

14 地区外クラブ 地区副幹事 室田 景幸

17 地区内クラブ 各分区代理

37 R.I. 会長メッセージ並びに現況報告

R.I. 会長代理 伊藤 恭一

11:02 地区現況報告 地区ガバナー 田辺 賢三

17 登録委員会報告 大会幹事 川鍋 達朗

19 資格審査委員会報告 委員長 松原 治

21 決議委員会報告・決議案審議

委員長 市村 茂人

29 決議採択 地区ガバナー 田辺 賢三

30 ガバナーノミニー紹介 地区ガバナー 田辺 賢三

33 1990~'91年度ガバナーノミニー挨拶

地区ガバナーノミニー 秋山 一

1991~'92年度ガバナーノミニー挨拶

地区ガバナーノミニー 吉田 盛次

11:40 表彰及び記念品贈呈
 R.I. 会長代理ご夫妻へ記念品贈呈
 直前ガバナーへ記念品贈呈
 意義ある業績賞
 地区ガバナー賞
 R財団寄付 20,000% 達成クラブ
 10,000% 達成クラブ
 新ポール・ハリス・フェロー
 米山記念奨学会寄付目標達成クラブ
 新米山功労クラブ
 新米山功労者
 長寿記念品贈呈

祝電披露

12:15 お知らせ

昼 食

13:20 大会再開
 13:25 交換学生等紹介 国際奉仕委員長 佐藤 晃一
 交換学生 青少年交換委員長 宮坂 修吉
 ローター財団奨学生 ローター財団委員長 桂 教夫
 米山奨学生 米山奨学委員長 中 利太郎
 ローターアクト代表紹介
 インターアクト代表紹介 司 会 者

13:45 パネルディスカッション
 テーマ「国際理解と誤解」
 モデレーター 下村 満子
 パネラー 東京南RC A・キャラビ
 " 東京新南RC E.A. ザルム
 " ソウル窮花RC 林 鎮 出

15:15 休 憩

コーヒーブレイク

15:35 記念講演「国際感覚を養う」
 講 師 木村 尚三郎
 17:05 R.I. 会長代理所感 R.I. 会長代理 伊藤 恭一
 15 ガバナー挨拶 地区ガバナー 田辺 賢三
 20 次期地区大会ホストクラブ挨拶
 調布 R.I. 会長 福澤 守恒

17:25 閉会宣言・点鐘 地区ガバナー 田辺 賢三
 30 お知らせ

17:45~18:35
 友愛の広場
 カクテル・タイム

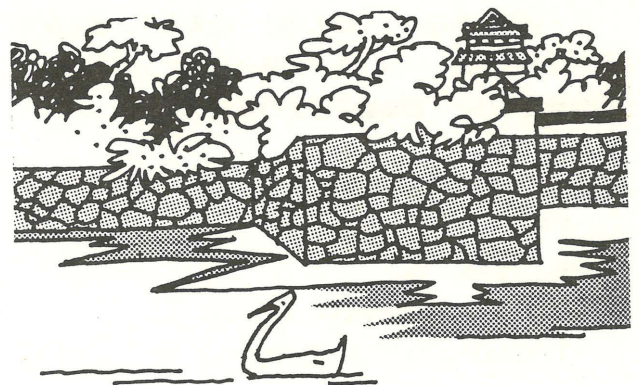
18:30 入 場

オープニング

35 ガバナー挨拶 地区ガバナー 田辺 賢三
 乾 杯 地区ガバナーノミニー 秋山 一
 懇 談

アトラクション 世界の踊り

20:00 閉会のことば 地区幹事 中野 博義
 ローターソング「手に手つないで」
 ソングリーダー 鎌田 勇



全員参加で地区大会を成功させよう！「あと21日」

本日の予定 1990年2月23日(第166回)

「ロータリー創立記念日に因んで」

第275地区ガバナー 田辺 賢三 君/当クラブ会員

先週報告

1990年2月16日 第165回

卓 話 (イニシエーション・スピーチ)

『意志こそ力』

竹 島 忠 昭 君/当クラブ会員

(株)富士通ビジネスシステム 専務取締役

司 会: 佐 藤 定 宏 会長

♪ロータリーソング: 「日も風も星も」

ソングリーダー: E.A. ZALOOM 君

ニコニコボックス紹介: 鈴 木 重 徳 君

来 客 紹 介: 高 須 康 有 君

出席状況: 会員55名中/出席41名/欠席14名

来客8名(地方3名・都内5名)ゲスト1名

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

宮武 保義 このたびお仲間に入れていただきました。

河原 勢自 アイメイト基金が皆様全員の御賛同で目ざましい成果をあげていることで感激しております。

鈴木 重徳 地区大会のリハーサルに海外出張の為出られなくなりすみません。

四分一 勝 あと一ヶ月で地区大会です皆様おつかれ様です。

山田 順則 テレホンカードまだたくさんあります。

川鍋 達朗 いつも皆様にウチのワイフの事業に御協力いただき有難うございます。

佐藤 定宏 一寸よいことがありました。

2月16日 7件 ¥28,000

それぞれ、多額のご寄附を頂き有難うございました。

◎ビジター(敬称略)

河合英一/徳島RC、大林剛郎/大阪RC、伊奈輝三/

常滑RC、上林 信/東京多摩RC、徳山 浩/東京み

なとRC、藤原有三・関本忠弘・鈴木治己/東京南RC

◎ゲスト 大瀬 一麿 氏(馬場会員ゲスト)

◎会員自宅住所・電話番号変更のお知らせ

入沢 頼二 君

(新) 〒115 北区赤羽北1-13-10-901

TEL (905) 3605

柴藤 清三郎 君

(新) 〒180 武蔵野市中町3-4-4-219

TEL 0422 (55) 5243 (従来通り)

◇他クラブ例会変更のお知らせ

東京西南RC 2月27日(火)→夜間例会

1990年2月16日 卓話 『意志こそ力』

竹 島 忠 昭 君

東京市立桃園第二小学校、市立一中(現九段高校)、旧制山梨工専、旧制新潟高校を経て昭和28年大阪大学工学部(旧制)を卒業した。同年神戸工業(株)へ入社、船舶用レーダーの開発に従事した。当時、先発メーカーが多く、国産後発組の受注は困難を極めたが、昭和32年南極観測船「宗谷」の米国製レーダーのリプレイスに成功した。第2回目の観測である。これを契機に、漁船近代化の波に乗り受注は次第に増加、商談支援、工事、サービス等で一年の内1/3は出張していた。大阪から北陸本線、信越本線、羽越本線を経由し青森まで24時間、青函連絡船に乗り継ぎ釧路まで40時間位かかった時代である。

その当時、わが人生の第3次5カ年計画の目標を学位の取得とした。第1次5カ年計画は結婚、第2次5カ年計画は自宅建設であったが幸運にも、いずれも期間内に達成した。しかし、学位取得には実に8年間を要した。

いまだ30才代で、現場技術者として出張、残業が多くて論文をまとめる時間がない。夜10時~11時頃帰宅して、食事後午前1時頃就寝し、4時頃起床、論文作成にかかり、そのまま出勤というパターンが続いた。睡眠は時間ではなく、深さと時間の積だと思った。年末年始の休暇、5月の連休はかきいれ時で、家族は家内の実家に疎開させ、まともに没頭したこともある。

学会発表、海文寄稿等学会活動をすればするほど、この道の険しさが分かってくる。そして分かれば分かるほど、このタイトルへの挑戦意欲が高まってくる。どうしても取るんだという意志が次第に強固になった。長い努力の結果昭和41年学位を取得し、目標達成の喜びを満喫した。

昭和57年、女性登山家、田部井淳子さんのエベレスト登頂記録の講演を聞いた。実際の登山は約130日なのに対し、実に1400日の長い準備を必要とした。講演の中で彼女は、「私たちは決して体力や技術が優れていたからではなく本当にやるんだという意志が強かったからこそ長い準備に耐えられたのです。……私たちは登山を通して、どんな苦境も、不利な条件にもうちかつ意志こそ力だと思いました。」と結んでいる。共感を新たにした。

◎次週予定 1990年3月2日(金)(第167回)

卓話予定(イニシエーションスピーチ)

『空気の触れあい』

高 須 康 有 君/当クラブ会員

(株)朝日工業社/代表取締役社長

受付会計/保科・岩瀬 来客紹介/柴本

ソングリーダー/村上 ニコニコボックス/芦部

各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

東京新南ロータリークラブ 会長=佐藤 定宏 副会長=川鍋 達朗 幹事=馬場 一廣 会報=大日方 真
事務所 〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004
例会日 金曜日 12時30分 例会場 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-505-1111